

1 中国の詩人・杜甫の詩「登高」を江戸時代の書家・良寛風に仕上げた。文字の自然な動きと筆触を追い求めた作品だ/2 トップウエルネス(地主町)の書道教室で指導を行う/3 思い描いた書を描写するため筆を執る

## 書道家 多田香邨さん 奥深い書の歓楽 筆技で描写し、美を追う

多田香邨(本名良吾)さん(75)は市内真柴は現日会に所属する書道家だ。今年3月、書道作品「登高」が在クロアチア日本大使館に収蔵されるとの通知が舞い込んだ。現地で催される文化交流事業や今後の日本文化を紹介する際に大きな役割を果たす貴重な芸術作品として活用される。

きっかけは、2010年10月から11月にかけて行われた第2次ヨーロッパ巡回展「日本現代書展」。クロアチア共和国とポルトガル共和国を回った。書道ジャーナル海外文化事業団の推薦を受けて出品した同作品。詩人・杜甫の詩「登高」を書家・良寛風に行草体で仕上げた。

海外への出品は今回が初めて。作品は文学ではなく、芸術作品として他国の人が見てどう評価するか狙って書いたという。線の太細や文字の大小など変化を持た

せ、立体的に動きのある作品となった。

香邨さんは1961年一関工業高校の教諭に転進。「教師ならばしっかりと字を書け」と父から助言を受け、65年に墨心会主宰の梅津鳴上氏に師事。書道の勉強をしながら、書道部の顧問を並行した。

書道家としての芽が出始めたのは、65歳を過ぎてから。「書いても書いてもいい結果が出なくて」と長年の苦勞を振り返り、35年もの下積み期間を経て得た功績を噛みしめた。

「書は、数をこなせば書けるものではない。作品を構築してから書く。頭に描いた通りにできるまで試行錯誤する面白さがある」と書道の魅力を話す香邨さん。現在は、年間10もの展示会に出展。「書は奥が深いから飽きない」と、筆を執り続ける。



### PROFILE

#### 多田香邨(良吾)

1935年北上市生まれ。大学卒業後、企業勤めを経て、一関工業高校電子科の教諭に転進。65年墨心会主宰の梅津鳴上氏に師事。現日会同人。安芸(あき)全国書展、東京書作展の審査員を務める。市内真柴在住。75歳



1)レコーディングに参加した千厩小の児童たち/2)ご当地ソングの制作を企画した及川一郎さん/3)コーラスで参加、「出来上がりが楽しみ」と語る千厩小6年熊谷真美さん



## 千厩を発信するご当地ソング誕生 千厩・角蔵ホールで「千厩太郎」を収録

## Pick-Up

このほど千厩町のご当地ソング「千厩太郎」が誕生した。歌詞には千厩の観光名所やイベントなどが盛り込まれ、曲はビートの利いたロック調に仕上がっている。

レコーディングには、地元千厩小の児童9人も協力。一関市千厩町を内外に発信する曲として期待が寄せられている。

地域をPRするご当地ソングは、主に歌謡曲、ポピュラーソング、演歌や民謡などのジャンルで、タイトルや歌詞に地名、風習、文化などが取り入れられた地方色や郷愁を前面に打ち出した楽曲。県内では、盛岡市の「盛岡ブルース」(歌：青江美奈)、「緑の町に舞い降りて -Ode of Morioka」(歌：松任谷由実)、北上市の「北上夜曲」(歌：ダークダックス)などが有名だ。

企画したのは、これまで数多くの音楽をプロデュースしてきた同町奥玉の自営業及川一郎さん(54)。「マダムギター」の愛称で知られる長見順さん(福島市)に作詞・作曲を依頼した。

歌詞には「夫婦石」や「せんまや夜市」など千厩をPRする観光資源や恒例イベントが数多く出てくる。

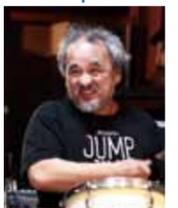
レコーディングは3月29日、及川さんが経営する同町奥玉の「角蔵ホール」で行われ、ボーカルとリズムギターを長見さんが、リードギターをギターパンダの愛称で知られる山川のりをさん(千葉県野田市)が、ドラムスをファッツの愛称で知られる岡地曙裕さん(福島市)が担当。千厩小の児童9人がコーラスで盛り上げた。

実は、震災前から作詞・作曲の依頼を受けていた長見さん。「震災があって完成まで1年以上かかった。千厩は数年前から訪れている私の大好きなまち。千厩の人たちの元気やまち

の明るい雰囲気表現したかった。地域の活性化や震災復興に役立てばうれしい」と思いを語る。

コーラスで参加した千厩小6年の熊谷真美さんは「初めてのレコーディングで緊張した。千厩のいいところを紹介する歌で出来上がりが楽しみ。恥ずかしいけど街中で流れたらうれしい」とにっこり。

CDは4月中に完成する予定。販売するかどうかは未定だが、6月9日のせんまや夜市でお披露目ライブをする計画だ。及川さんは「千厩の観光スポットである夫婦石とせんまや夜市を題材に作ったこの曲は千厩の魅力が詰まっている。皆さんに口ずさんでもらいたい」と話している。



4)角蔵ホールの収録風景/5)千厩太郎を作詞作曲した長見順さん。レコーディングではボーカルとギターを担当/6)リードギターの山川のりをさん/7)ドラムスの岡地曙裕さん